



SERVE TO CHANGE LIVES

Rotary Club of SUGITO

杉戸ロータリークラブ週報

2021～2022 年度 RI のテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために



facebook



会長 宮田 雄一 幹事 大作 貴洋

<http://www.sugito.club>

第2619回例会2021年9月2日

歓迎！松本ガバナー公式訪問例会



※会場の皆様は写真撮影のため一時的にマスクを外しています。

点鐘

宮田会長

四つのテスト唱和

中川職業奉仕委員長

お客様紹介

第 2770 地区ガバナー 松本 輝夫様

第 6 グループガバナー補佐 長谷川 光司様

会長あいさつ

宮田会長

本日は、議会の都合により ZOOM での出席となりました。また、このあいさつのは退会となりますことご了承くださいますようお願い申し上げます。

先ほど、11 時より会長・幹事・副会長、ガバナー、補佐の 5 名で懇談会をさせて頂きました。軟らかく和気あいあいと話が進み、コロナ禍の状況からどのようにロータリー活動を展開させていくかのヒントをたくさん頂きました。



他のクラブも例外なく、コロナ禍で同じ悩みを抱えているというのですが、このような状況の中で何ができるのか、皆さんと考えていけたらいいなと思います。本日は、ZOOM で小さい画面ですが、このように集まって活動できることも、非常に重要なことだと改めて思いました。



杉戸町では年齢ごとの枠でなく、7 日から全面的に予約ができるようになり、私も 9/16 に 1 回目の予約を取ることができました。初日はアクセスが殺到し HP ごとダウンしてしまい取りづらいう状況でありましたが、私の中学生の息子も無事に予約を完了できホッとしています。

本日はガバナーから、先の展望について希望が持てる話が聞けると思います。一昨年から引き続いてこの状況ですが、出来ることを模索しながら活動をしていきたいと思っておりますので、今後とも皆様のご協力を宜しくお願い致します。

幹事報告

大作幹事

- 地区事務所より、令和 3 年 7 月伊豆山土砂災害義援金協力のお礼と報告が届いております。第 1 回、第 2 回合わせて、1,394,068 円の義援金が地区より、第 2620 地区(静岡・山梨)小林ガバナーへ送金されたと報告されています。
- 第 2620 地区小林ガバナーより、災害義援金に対し、年度早々にも拘わらず早速に支援金をお送りいただきありがとうございますとお礼状が届いております。



例会日: 木曜日 12:30～13:30 例会場: 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

事務所: 杉戸町杉戸 2-15-21 埼玉懸信用金庫 杉戸支店 2F

TEL&FAX 0480-31-0031

卓話

第 2770 地区ガバナー 松本 輝夫様

2770 地区の活動方針、運営方針等についてお話しさせていただきます。地区活動方針は、本年度RI会長シェカール・メータさんが掲げられている、「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために(SERVE TO LIVES)」と一緒にです。



シェカール・メータさんは、国際協議会で「超我の奉仕」に触れられた上で、「奉仕するとき、誰かの人生だけではなく自分の人生も豊になる」と述べられています。ロータリーで奉仕事業を行うことをロータリーの旅路と表現されることがあります。これはロータリアンとして奉仕事業を行っていくことは自分を鍛錬し成長する旅をしているのであるということだと思います。

シェカール会長の国際協議会でテーマを発表は、とても感動的です。8分程度にまとめてありますのでご覧ください。



2021-2022 テーマ講演2ページ目にある、「・・・6, 7 人目の後に突然、この人たちが抱える苦境に共感し、彼らの痛みと困難を感じ、自分よりも彼らのことを考えるようになったのです。その瞬間、私は、単なるロータリークラブ会員から、ロータリアンになったのです。」のくだりに私は一番感動します。シェカール会長の講演は、何度読んでも、得られるものが多いです。

地区運営方針は、「COVID19に負けずに、クラブに変化と成長を」としました。昨年来の COVID19 新型コロナの感染拡大の影響で、あらゆる社会的活動が制限され、ロータリー活動も例外ではなく、クラブの基本的活動である例会や奉仕事業が中止に追い込まれることが生じました。幸い、Zoom などオンライン会議の方式により、リアルではないが例会を開催できる可能性が生まれ、今日、なんとか不十分ながらもオンライン会議やハイブリッド方式で例会が行えるようになって参りました。

この運営方針を決めたときは、本年2月の国際協議会

終了直後であり、まだまだオンライン例会が開けないクラブが多数あり、これは大変だと言うことで、IT委員会を地区に作って、不十分ながらも例会開催できるところまで持って行こうとしたのが地区運営方針です。

幸い、現時点ではオンライン例会開催可能クラブも増えてきましたが、オンライン例会の開催が可能となった後は、これを如何に上手く利用するかと言うことになると思います。オンライン参加者は、ただ参加して見ているだけではなく、話に加わらせることが必要です。

次に、コロナ後のロータリー活動について少し触れさせていただきます。ロータリーで重要なことは、その肝ともいえる「ロータリーの目的」「中核的価値観」「四つのテスト」「DEIに関する方針」などであります。この理解があればロータリーの基本が理解でき、ロータリー活動のすべてに通ずる考えが理解できることとなります。

さらに、ロータリー会員数の減少は大きな問題です。2600名が地区の増員目標ですので会員増強や新クラブ結成によってなんとか会員減少に歯止めをかけ、増加に転ずるように持って行きたいと考えます。

そのためには、やはり私たちロータリアンが地域や世界で如何によいことをしているかを世間の皆様知ってもらうことが必要であると考えます。

それには、皆さんが地域で行っている奉仕活動があり、それを多くの地域の方々が知ること、また、世界ではポリオ根絶のための活動、また、これからアフリカザンビアで600万ドルをかけて行うマリア根絶のために政府とともに奉仕事業、皆さんのクラブがそれぞれ行っているグローバルファンドを使った奉仕事業を知ってもらうことが必要です。これらを効果的に広報し、会員増強に資することができればよいのではないのでしょうか。

ロータリーで友とともに奉仕活動は、楽しくないはずがありません。みんなで楽しみながら地域や世界によいことをしましょう。どうぞ一年間よろしくお願いいたします。



出席・スマイル報告

栗原会員

会員数	出席	欠席	免除	MU	出席率
44	23	20	0	(14)	86.05%

宮田会長: 皆様本日は、ありがとうございます。松本ガバナー、長谷川 G 補佐、ありがとうございます。この後も宜しくお願い致します。

大作幹事: 松本ガバナー、長谷川ガバナー補佐、本日はありがとうございます。

折原(正)会員: 久しぶりのロータリーです。7 月下旬に椎間板ヘルニアで 8 日間入院しました。最初の 3 日間は寝たきりで、もう少しでオムツ生活になるところでした。

野口(美)会員: 本日は、ワクチン 2 回接種完了者として、会場へ参加しました。幹事の補佐をつとめます。また、週報で雑誌紹介していますので、ご覧ください。

長岡会員: 松本ガバナー、長谷川 G 補佐ようこそ。

関口会員: 松本ガバナー、長谷川 G 補佐、はるか遠くからの訪問ご苦労様です。早く本物に逢いたいものです。栗原さん毎日設定大変ですね、ありがとう。

落合(喜)会員: コロナが収まらないので困りました。毎日どこへも行けず「タイクツ」です。早く終息すればいいが、現況ではムリですネ。

中川会員: ご無沙汰しました。先日ケイタイで青切符を切られました。杉戸で 2 回目です。

真中会員: オリンピックもパラリンピックも何とか無事に幕を閉じました。後は憎きコロナの野郎が何処かへ行ってくれるのを待つだけです。

矢島会員: 公式訪問年 1 回ガバナーとの近さを感じる日ですけれど残念です。

武井会員: ガバナー公式訪問、来訪出来なくて残念です。

細井会員: 松本地区ガバナー様、G 補佐長谷川様、本日はご苦労様です。

栗原会員: 松本ガバナー、長谷川 G 補佐、ようこそ。

スマイル本日投入額	26,000円
スマイル累計額	133,000円
スマイル目標額	*****

ご協力ありがとうございました

クラブ協議会(13:50~15:30)



クラブ奉仕・管理運営

委員長 渋谷 忠明

基本方針
クラブビジョン・戦略計画推進のための各委員会と連携し、クラブ活性化と積極的な委員会活動を支援する。『私たちは社会の変化に対応し、地域に愛され頼りになる「労働者」を目指し、クラブのステータスを高め続けよう。』

具体的運営方針

1. クラブ活性化のため、会員増強維持を最大の目標とする。
2. 各委員会との情報共有、連携調整
3. マイロータリーへの登録100%・利用促進
4. 他クラブへのメーカブ推奨
5. Zoomを活用したハイブリット例会の更なる充実
6. クラブの変化と成長のためロータリー賞を目指す。

社会奉仕委員会

委員長 渡辺 孝

新着事業の発表

第10回杉戸町音楽祭中止

地区補助金事業：ワクチン接種会場へ商品の寄贈

本日は多くの方々のご出席ありがとうございました

